

ありたい姿の実現に向けた価値創造ストーリー

東邦チタニウムグループは、長年にわたり磨き上げてきた独自の「チタン関連技術」と、環境負荷の低減に貢献する「サステナビリティ技術」の融合により、未来の暮らしと産業に新たな価値を創出しています。両技術が生み出すシナジーは、持続可能な社会の実現に向けた重要な基盤となっています。

また、「2030年ありたい姿」の実現に向け、自社の強みを最大限に活かしながら、社会課題の解決と経済的価値の創出を両立することを目指しています。私たちは、技術革新を通じて社会に求められる価値を提供し続けることで、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

BE2030

2030年ありたい姿 (BE2030)

先進素材と技術を創出し、
環境変化への柔軟性を持つ高収益企業となり、
高度循環型社会の発展に貢献する

ありたい姿の実現に向けた価値創造

